

TTCのドキュメント体系について

TTCは次のような考え方でドキュメントの体系を定めています。

- ・仕様の確定度が明確に表現できる体系であること。
- ・仕様の追加、変更などに迅速に対応できること。
- ・海外の標準化団体等のドキュメント体系と極力整合を図ること。

ドキュメント体系は以下のとおりです。

TTC ドキュメント分類	定 義
標準 Standard	確定した仕様として発行するもの
仕様書 Technical Specification	暫定的な仕様として発行するもの
技術レポート Technical Report	技術参考資料として発行するもの
調査報告書 Survey Report	委員会での調査活動の報告を公開するもの

標準・仕様書において、付属資料および付録の記述内容は下記のとおりです。

	記 述 内 容
付属資料	仕様そのものであるが、編集上本文から取り出して記述するもの。 ITU-T 勧告の ANNEX に相当する。
付録	本文及び付属資料に関連する事柄を補足する参考資料。 ITU-T 勧告の APPENDIX に相当する。

なお、ITU-T 勧告の ANNEX、APPENDIX は、ITU-T Recommendation A.1 でその位置づけが定義されています。

(TTC ドキュメント分類名称) と (参照元のドキュメント分類名称) との対応を以下に示します。

TTC ドキュメント分類名称	参照元ドキュメント分類名称	
	ITU-T	3GPP/3GPP2
標準 (JT,JS,JP,JF,JJ)	Recommendation	
仕様書 (TS)		TS
技術レポート (TR)		TR
調査報告書 (SR)		

TTC 標準番号体系につきましては「[TTC 標準番号体系の考え方](#)」をご覧ください。